

# 特別委員会調査報告

今金中学校改築に係る調査特別委員会委員長

今金中学校改築に係る調査特別委員会に付託された下記事項について、調査結果を次のとおり会議規則第77条の規定により報告します。

## 1. 調査事項

今金中学校改築（給食センター併設を含む）に係る用地選定をはじめとする建設構想全般に関する件について

## 2. 調査の経過

付託事件調査のため、平成30年3月12日、3月27日、4月17日、5月14日、6月5日、7月30日、8月20日、9月7日、9月12日の9日間、特別委員会を招集した。

## 3. 先進地視察

7月10日から11日にかけて先進地視察を実施し、松前中学校校舎（学校給食センターを含む）、体育館・グラウンド等の具体的な整備内容及びエコスクール等の教育環境の整備状況、北斗市運動公園の多目的広場〔陸上競技場（全天候型4種公認）・400mトラック・ラグビー場1面・サッカー場1面〕の整備状況及び利用状況、江差中学校の校舎・体育館等の土地活用及び具体的な整備内容等について調査研究を行った。

なお、当該先進地視察には公営施設課2名、教育委員会事務局2名の職員も同行した。



松前中学校



江差中学校



北斗市運動公園

## 4. 調査の結果

今金中学校改築事業計画に係る用地選定については、5月14日に召集された第4回特別委員会において、現況の学校用地の中で改築を進めて行くことが町側より提案があり、議会としてはそれを了承し、これを受けて町では現地建替方針を決定した。

その後も理事者に資料の提出を求めて説明を受け、さらに先進地視察を実施し、調査・研究を重ねてきたところである。

その結果、今金中学校改築事業計画は、概算事業費が約30億8千万円（学校給食センターを除く。）と多額となっており、今後の事業実施にあたっては、概算事業費を可能な限り縮減をしながら、機能的かつ効率的、しかも子どもたちの求めるものを出来るだけ満たせるようなものを造っていただきたい。

また、グラウンドについても、事業費を抑えるためには、現状のままで再利用できるのであれば、再利用を考えていただきたい。

なお、学校給食センターについては、給食開始から既に41年を経過し、老朽化による改築を予定していることから、事業費を抑制しつつ、効率化の観点からも、今金中学校の新校舎に併設するのが望ましい。